

高鈴山山行報告

【山行日】 2016年 1月 24日(日) 晴れ
【集 合】 結城アクロスP AM 6:00
【費 用】 マイカー1台 : 3,000円
【メンバー】 CL:鈴木、島田、福田、藤原
【コースタイム】結城アクロス P6:00=向陽台
P7:30/7:40~御岩山 8:30~高鈴山 9:05/9:20~
御岩山 9:50~向陽台 P10:20/10:30=日立おさか
なセンター11:00/12:00=結城アクロス P13:30

前日の夜半から雪の予報で、集合場所まで来られるか心配した。幸い栃木県はさほど雪は降らなく、結城アクロスまでは全く雪は無かった。

北関東道に乗ると、笠間あたりで道路の法面や田んぼに白く雪が見えた。水戸ICあたりもほとんど



雪は無かったが、日立中央ICで降りると雪景色になっていた。インターから出て右折し、県道日立山方線に入りお岩神社に向かう。県道に入ると路面が凍結していて、ハンドルを取られ驚いた。山間の道になると、路面に雪が積もり両側の山は真白く雪に覆われていた。F田さんが「こんなに雪があって登れるかな～」と心配そうにつぶやく。「このくらいの雪なら大丈夫、凍ってないから歩けますよ」と返したが、お岩神社の入口に着くと『雪の為本日の登山は禁止です』との看板があ

った。入口も柵でふさがれて、駐車場に入れない。F原さんは「ヤッター今日は観光と海鮮丼ですね？」と喜んでた。ところがそうは甘くない、向陽台Pまで戻りそこから登ることにする。駐車場に車を止め、靴を履きかえて出発する。旧道の車両通行止めゲート脇を通り雪の道路を登って行く。

道が大きく右に曲がる場所で、神峰山への道を左に分け右に広い道を進む。少し行くと山道になり、周りの木々が霧氷と雪で真白く化粧しとても美しい。皆さんも思いがけない雪山登山に、「ウワ～綺麗、こんな綺麗な雪景色が見られて良かった」と喜んでた。

ところが傾斜がきつくなると雪に足を取られ、ウォーとかアーとか滑った声が響き渡る。お岩神社からの道を合せ、少し登ると御岩山への分岐に着く。「御岩山に登って行きます」と、右に御岩山に向って急坂を登るが足が滑る。



周りの木に掴まりながら登り、何とか頂上に登り上がった。山頂の標識の前で記念写真を撮ろうとしたら、高鈴山の方から男性が登って来た。



この方はこんなに雪があるとは思いませんので登って来たらしく、足元を見るとスニーカーで登って来た。

お願いして記念写真を撮ってもらう。

山頂からまっすぐ進むと、向陽台からの道に合わせアセビの多い道を歩く。

さらに進むと雑木林の尾根になり、大きな電波塔が見えると間もなく東屋がある小さな峰に着く。

この先から広い車道に出て、ひと登りで高鈴山山頂に着く。トイレがあり、その先に一等三角点と木製の展望台がある。展望台から北側の展望が開け、八溝山や奥久慈の山々の眺望が素晴らしい。

南側は電波中継所が建っており、海側の眺望が得られないのは残念だった。

山頂のベンチで、干し柿やフルーツケーキ、濡れ煎餅などを食べ、お昼の海鮮丼が食べられるか心配になる。

下山は来た道を登山口まで戻るが、下りは滑りやすいので慎重に降りて行く。緩い傾斜は問題ないが、急傾斜になると滑りやすく足を取られる。樹の上の雪は日差しを受け少し落ちてきたが、気温が低くまだ素晴らしい雪景色は残っていた。無事向陽台の駐車場に着き、靴を履きかえて「日立おさかなセンター」に向かった。



日立おさかなセンターに着き、早速名物の「勝手丼」を食べることにする。自分の好きな海鮮をゲットし、ご飯をもらって清算し味噌汁はセルフでよそう。テーブルまで持って行き、ゲットした海鮮をご飯にのせ好きなように食べる。一番高いS田さんは1500円を超え、一番安いF原さんは1000円と、好きなものを好きなだけ選べる。

我々が食べている間に、どんどんお客が増えてきた。食べ終わると次は、「おさかなセンター」でお買い物。予定時間より早く終了

し、ゲットした魚を積み込み出発する。

途中笠間SAに寄り道したが、それでも予定より2時間早く結城アクロスに戻ることが出来た。